



野中優希さん  
(五日市小4年)

がんばった業間マラソン

去年の私は風邪を引くことが多く、業間マラソンのとき走れないこともあり、最高でも校庭5周しか走れませんでした。今年は身体が丈夫になったので6~7周走ることができるようになりました。足が痛くつらいときでも少しずつしっかり走るようになってきました。「自分の弱さに負けない」と思って挑戦できて良かったです。



水谷尚美さん  
(小屋瀬中3年)

多くの人に支えられて

私のこの1年は、たくさんの人たちに支えられた1年でした。バスケット部でただ一人の3年生なのに、中総体前にけがをしましたが、部員のみんなや先生方の励ましで最後の大会を乗り切ることができました。文化祭のクラス演劇でもみんなに助けられ良い思い出をつくることができました。来年、地元の高校に進学して充実した高校生活を送りたいと思います。



幕

まく

葛巻財産区  
など解散

▲昭和30年、3町村の合併時に旧葛巻町の財産として管理されてきた「葛巻財産区」が1月31日解散。約704畝が町有林に編入。また、3月には公衆衛生組合連合会と行政連絡員協議会、6月に生活改善グループ研究会が長年の歴史に幕を閉じました。

かがやき

輝

全国表彰ラッシュ!



▲二月九日、全国町村議会議長会から「全国優良町会議会」として昭和五十二年以来三十年ぶり二度目の受賞。



バイオマスの利活用

▲1月5日、「平成18年バイオマス利活用優良表彰」で町が最高賞の農林水産大臣賞受賞。薪ストーブの利用もそのひとつ。



第4回 オーライ/ニッポン全国大会

▼三月十四日、畜産開発公社が「オーライ!ニッポン大賞」を受賞。昨年十二月のグリーンツーリズム大賞に続いてふれあい交流事業に弾み。

優れた議会活動

都市と農山魚村  
共生・交流



夢

ゆめ

鈴木町政スタート

▲鈴木重男町長は6代目として8月28日初登庁。「夢の実現のため、まちづくりのプロとしてがんばる」と決意表明。



▲2期8年間、東北一の酪農郷と日本一のクリーンエネルギーの町として全国に情報発信し続け、自ら「株式会社くずまき」のトップセールスマンとして全力で駆け抜けた前中村哲雄町長(右)から鈴木新町長へバトンタッチ。  
▼10月1日、副町長に觸澤義美町総務企画課長が就任。



調査研究会

光

ひかり

ブロードバンド化

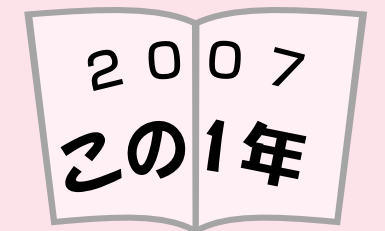


公開デモンストレーション

▲国の「条件不利地域におけるブロードバンド化促進のための調査研究事業」のモデル地域に指定。町にふさわしい情報通信環境の基盤整備に向け、調査研究会を設置して計画づくりに着手。ブロードバンド利用可能地域の拡大や町の課題であるサイレンの集中管理、防災情報伝達などの基盤整備、テレビ難視聴の解消、携帯電話エリアの拡大などを一体的に進める絶好の機会。情報格差の解消に向けた検討がされ、町の未来に光。

調査研究成果報告会

とき 12月12日(水)10時~11時30分  
ところ 町総合センター2階大会室



今年もあと一カ月。町ではさまざまな出来事がありました。  
中村哲雄町長の勇退を受け、八年ぶりに町長選挙を実施。鈴木重男新町長が就任し「夢のあるまちづくり」に向かって踏み出しました。  
また、昨年十月の大雨による災害を機に「災害に強く、安全で安心なまちづくり」が課題となり、町は国や県への働きかけにより国のモデル事業「条件不利地域におけるブロードバンド

化促進のための調査研究事業」のモデル地域に指定され、情報通信環境基盤整備に向け大きく動き出しました。  
今月号では、平成十九年の町の動きを広報紙からピックアップして写真で振り返ってみました。また、町民の皆さんから「わたしのこの一年」としてインタビューしましたので併せて紹介します。  
あなたにとって今年はどうな一年でしたか。

